



かぜっこだより



2020年6月12日 第4号 文責：納所小学校長 福田 浩一郎

学校教育目標 「心豊かに自ら学び 生き生きと活動する納所っ子の育成」

～ とともに 伸びる 教育活動の実現 ～



「の」…のぞみをもって がんばる子 「う」…うつくしい心で 思いやりのある子 「さ」…さわやかで たくましい子



熱中症予防策

夏休みが、短くなったことで、暑い時の子ども達の体調面を心配しています。いろいろな工夫があるとは思いますが、今のところ学校で検討していることを紹介します。

1. 授業中の工夫

- ① 毎時間、給水タイムを取り入れる。
- ② クールタオルを使用する。(育友会で購入済、さらに唐津市教育委員会より後日一人1つ届く予定)
- ③ エアコンのある図書室、パソコン室を活用する。(1日1回は、利用する。)

2. 施設の充実

- ① 『暑さ指数 (WBGT値)』を示す温湿度計を各教室に置く。(裏面で説明)
- ② 各教室に日よけを設置する。
- ③ ミストシャワーを玄関側と運動場側の出入り口に設置する。
- ④ 送風機を廊下に置き、空気の流れを作る。



3. 下校の対応について

- ① 下記一覧の日程期間は、特に保護者の迎えが可能であれば、車での下校を推奨する。
- ② 2学期初日の8月24日は、全校5校時で、一斉下校をさせます。休み明けで体調を整えてほしいことや一斉下校であれば、安全に気をつけて下校が出来ると思われれます。次に、25日からの低学年の5校時は、日中の暑い時間帯に帰すこととなりますので、図書室で6校時目を過ごさせ、高学年と下校させます。水曜日は、下校時刻が15:35となります。(迎えがある場合は、迎えを優先する)

月曜日	月	火	水	木	金
7月	20日 1～3年 15:15 4～6年 16:15	21日 1～2年 15:15 3～6年 16:15	22日 1～2年 14:50 3～6年 15:35	23日 祝日	24日 祝日
	27日 (牛乳有) 一斉 11:30	28日 (牛乳有) 一斉 11:30	29日 (牛乳有) 一斉 11:30	30日 (牛乳有) 一斉 11:30	31日 (牛乳有) 一斉 11:30
	24日 一斉 15:15	25日 1～2年 15:15 3～6年 16:15	26日 1～2年 14:50 3～6年 15:35	27日 1年 15:15 2～6年 16:15	28日 1～2年 15:15 3～6年 16:15
9月	31日 1～3年 15:15 4～6年 16:15	9月1日 1～2年 15:15 3～6年 16:15	2日 1～4年 14:50 5～6年 15:35	3日 1年 15:15 2～6年 16:15	4日 1～2年 15:15 3～6年 16:15

保護者へお願いしたいこと

- ① お茶やスポーツドリンクを持たせてください。体を冷やすためにペットボトルに水を凍らせたものなどもよいです。お茶などは多めが良いです。
- ② 帽子、タオル、マスク、Tシャツ (汗びっしょりになった時の着替え) などを持たせてください。

『暑さ指数（WBGT値）』

『暑さ指数（WBGT値）』を示す温湿度計を各教室に設置しました。『暑さ指数（WBGT値）』とは、熱中症を予防するための指標で、「気温」「湿度」「日射などの熱環境」の3つから算出されるものです。

以下に環境省の熱中症予防情報サイトの指針を引用します。暑さ指数（WBGT）は、気温の℃と同じ表記ですが、気温より低めの数字で、それぞれに基準があります。



日常生活に関する指針

温度基準 (WBGT)	注意すべき生活活動の目安	注意事項
危険 (31℃以上)	すべての生活活動でおこる危険性	高齢者においては安静状態でも発生する危険性が大きい。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
厳重警戒 (28～31℃※)		外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
警戒 (25～28℃※)	中等度以上の生活活動でおこる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に十分に休息を取り入れる。
注意 (25℃未満)	強い生活活動でおこる危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。

※ (28～31℃) 及び (25～28℃) については、それぞれ 28℃以上 31℃未満、25℃以上 28℃未満を示します。日本生気象学会「日常生活における熱中症予防指針 Ver.3」(2013) より

運動に関する指針

気温 (参考)	暑さ指数 (WBGT)	熱中症予防運動指針	
35℃以上	31℃以上	運動は原則中止	特別の場合以外は運動を中止する。特に子どもの場合には中止すべき。
31～35℃	28～31℃	厳重警戒 (激しい運動は中止)	熱中症の危険性が高いので、激しい運動や持久走など体温が上昇しやすい運動は避ける。10～20分おきに休憩をとり水分・塩分の補給を行う。暑さに弱い人※は運動を軽減または中止。
28～31℃	25～28℃	警戒 (積極的に休憩)	熱中症の危険が増すので、積極的に休憩をとり適宜、水分・塩分を補給する。激しい運動では、30分おきくらいに休憩をとる。
24～28℃	21～25℃	注意 (積極的に水分補給)	熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。
24℃未満	21℃未満	ほぼ安全 (適宜水分補給)	通常は熱中症の危険は小さいが、適宜水分・塩分の補給は必要である。市民マラソンなどではこの条件でも熱中症が発生するので注意。

※暑さに弱い人：体力の低い人、肥満の人や暑さに慣れていない人など
(公財) 日本スポーツ協会「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」(2019) より



教室に『暑さ指数』を示す温度計を置き、子ども達が熱中症予防のために、遊びに休憩を入れたり、給水を多めにしたりなど、気をつける生活をしてもらいたいと思っています。

明後日 (6月14日日曜日) は、唐津市教育の日です。
 授業参観の時間は、1年3年5年は、 9:40～10:25
 2年4年6年は、10:40～11:25
 車の運動場への乗り入れは、バックネット側から進入ください。